

北海道インフラゼロカーボン試行工事の取組について (受注者の皆様へ電子申請のお願い)

1 建設現場での取組について

北海道が発注する工事では、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組として、令和4年4月から建設現場でのCO₂排出量削減に向けた機運醸成を図るため、「北海道インフラゼロカーボン試行工事」を実施して受注者の皆さまの参加を呼びかけてきたところです。

「北海道インフラゼロカーボン試行工事」は、北海道のほか、北海道開発局、札幌市、JR TT、NEXCO 東日本北海道支社と連携して取り組んでおり、2024年度は、更なる取組向上に向け、引き続き試行工事を行ってまいります。

CO₂排出量削減に資する現場での取組が履行確認できた際には、成績評定の加点を行うこととしていきますので、積極的な取組をお願いいたします。

2 取組例について

これまでの例として、下記の取組が多いようです。

- ・ソーラーパネル（工事事務所内の補助電力、ソーラー照明や仮設灯具、電光板）
- ・バイオディーゼル燃料の活用（建設機械や発電機等の燃料として活用）
- ・現場の照明をLEDに変更

なお、現場環境改善費で計上している場合もあるかと思いますが、箇所を区分して取り組むことは可能です。（例えば、工事現場内を経費、事務所周辺をインフラゼロカーボン試行工事で行うなど）

3 電子申請について

「北海道インフラゼロカーボン試行工事」は、取組の際、下記ホームページから電子申請システムで作成した計画書を**施工計画書に添付し**監督員に提出することが必要となるため、すみやかな登録についてご協力をお願いいたします。（入力にかかる時間は5分程度です）

電子申請サイトは、<https://www.harp.g.jp/RudA0He3>（2/1 から申請可能です）
もしくは、「**インフラゼロカーボン**」で検索！

【取組例】

